

平成25年度 特別推進研究 審査の所見

研究課題名	保存された染色体分配の制御機構
研究代表者	渡邊 嘉典
審査の所見	<p>本研究は、分裂酵母と哺乳動物を相補的に活用して、真核生物に普遍的な減数分裂の制御機構を解明しようとするものである。</p> <p>応募者は、減数分裂における染色体を均等に分配する機構の解明について、これまでも国際的に高い評価を受けている。今後も更に研究を発展させることで、基礎生物学に限らず、癌やダウン症などの原因解明にもつながる、重要な知見が得られることが見込まれる。</p> <p>本研究の実施により、世界に誇る独創的成果が期待できることから、特別推進研究として採択すべき課題であると判断した。</p>